

お手紙にて頂いた質問です。お仏飯には、黒豆ご飯や炊き込みご飯よりも、白いご飯がふさわしいと、どなたかに聞いたということでしょうか。もしそうだとしたら、お仏飯は白いご飯を供えるのが作法ですから、白いご飯をお供えして下さい。では、そもそもなぜ白いご飯をお供えしたかというと、古代インドで、お釈迦様やお弟子様達に民衆の人びがお布施をする時に捧げたのが、主食である白米だったと言われています。つまり生活していく上で、とても貴重なものを施したのです。余り物を施したのでなく、自分自身もそれがないと生きていけないけれど、自分を差し置いてでも、仏陀に捧げずにおれない気持ちを白いご飯で表したのです。あり余ってるいるから、上げるのは布施とは言いません。自分の持っている一部を捧げるのでなく、自分自身を仏道に捧げることが布施なのです。今日では、お布施は財施といってお金を施すことが多くなっていますが、これも同じことです。生活していく上で、なくてはならない貴重なものを施しているのです。つまりお布施は、単なる出費や支出でなく、仏様への尊敬の念によって成り立つものなのです。

クイズに答えて景品をゲットしよう!!

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

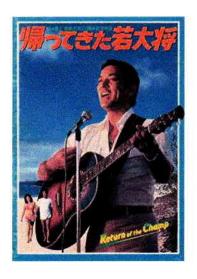
問:言いがかりをつけるという意味ではない言葉は、次の三つの中のどれでしょうか?

① 因縁をつける ② いちゃもんをつける ③ お醤油をつける

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。 fax の受付は、朝8時~夜9時までとさせて頂きます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせて頂きます。 先月の答え、③地震雷火事親父でした。近頃は怖い親父がいなくなりました、。





とうとう帰ってきました、我が家の若大将。

大学入学からずっと東京で一人暮らしをしていました。

時々は帰省していましたが、実際はずっと別に生活をしていたので、これからお互いの リズムがうまく噛み合うかどうかちょっと不安です。

家族といえども、長男はすっかり大人なのです。

7年越えのブランクをこれからどう埋めて行こうか、悩ましいところです。

徳成寺の法灯を絶やさぬよう、これからは父親と共にお寺を背負ってまいります いたらないところが多々ありましょうが、皆様温かい目で見守って下さるとありがたい です。

これからもどうぞよろしくお願いします。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますがQ87-821-6348へご連絡を下さい。

徳成寺ホームページ:http://www.tokujoji.com/